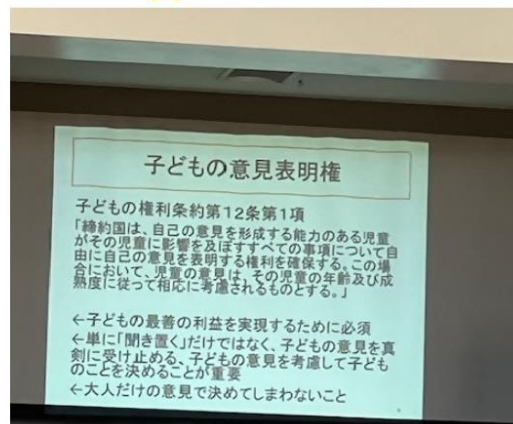


6月19日、第2回子どもにやさしいまちづくり学習会において、救済委員の伊藤あすみさんより、「子どもの権利救済」～いつも子どもを真ん中に～をテーマに、子どもシェルターについて学びました。子どもシェルターは、虐待や非行など様々な理由により、安心して生活することができる居場所がない子どもたちのための緊急避難所として開設されており、子どもを主人公にして常に寄り添い、子どもの生きる力を回復させるところだそうです。市民の方から「地域でともに暮らす大人として、子どもと知り合って、声をかけあえる関係になれば、何か自分の思いも出してくれるかと思います」と地域での関係性の大切さについての意見もいただきました。



子どもにやさしいまち・せんなん 子どもの権利救済委員会のお知らせ NO5



子どもシェルターの活動 ～いつも子どもを真ん中に～

